

# (株)つながるファーム 事業構想案

代表取締役 丹治 智幸

**私たちは、  
障がい者雇用と  
農業の再生を担う  
まったく、新しい会社です！**

# 私たちの想い

## ふるさとを守り、次世代につなぐ！

私たちは、青々と整備された圃場、黄金色に輝く美田の風景を守りたい！

想いを、社名「つながるファーム」に込めました  
地域の人と人をつなぎ、  
地域の今と未来をつなぐ



# 私たちの事業は、2つです

- 1、耕作放棄地を開墾します。
- 2、障がい者の雇用モデルを創ります。

# 未来へ、つなぐ

## 目の付けどころ①

【耕作放棄地の活用で、地域を守る！】

**主要舞台は、ふるさと福島市！**

〈福島市の課題とチャンス〉  
日本最大級の耕作放棄地地域  
(耕地に占める放棄地の割合)  
1,771町歩 (全体の25%)  
↓  
農地開墾の余地が有り！！  
新規参入のチャンスあり！



# 未来へ、つなぐ

## 目の付けどころ②

【プロ農家が元気なうちに、農地を守る】

**あと、5年！！**

〈福島市の課題とチャンス〉

農業者がいなくなる。。

- 農業従事者の65歳以上が大半
- 多くが兼業農家
- 3町歩以上の大規模農家は182戸（3%）
- 競合が少ない。



技術の継承が間に合う！チャンスあり！！



# 未来へ、つなぐ

## 目の付けどころ③

### 【バリア・バリューモデルを創る】

#### 障害が価値を生むという発想

25年前位

障がい  
は、社  
会的負  
担



15年前位

障がい  
は、個  
性



# 未来へ、つなぐ

## 目の付けどころ④

### **【農業×障がい者＝納税者】**

〈福島市の課題とチャンス〉

- 障がい者全体：20,000人程度
- 知的障がい者数：約5,000人（25%）
- 就労可能人数：推計500人（2.5%）

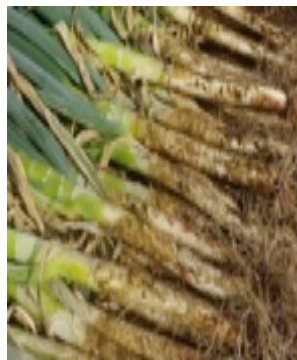


- ①障がい者の就労先は、農業や伝統工芸が向いている。
- ②農業者が減る状況下で、労働者として期待出来る。
- ③障がい者の収入増：障がい者年金＋賃金収入。



# 未来へ、つなぐ 具体的Action

## 【長ネギの生産と流通、 販売の一貫体制】



# 【長ネギの生産の魅力①：大規模化】

長ネギの生産は、大きな畑が必要！



耕作放棄地解消につながる。



## 【長ネギの生産の魅力②:オール機械化】

長ネギ栽培は、機械化が進んで、  
新規就農者や障がい者でも、OK！



**【長ネギの生産の魅力③:障がい者就労に向いている】**

**調整作業が、全行程の40%**

**調整作業部分を、社団法人化し、**

**障がい者と母親を2人とも雇用する。**



**障がい者本人の安心就労**

**親子の生き甲斐創生**

**長ネギ生産工程の安定化**

**障害者雇用があって、**

**農業が成り立つモデルの確立**



# 【長ネギの流通・販売の魅力】

年中消費される食べ物！



- 底値が安定した商品(業務用と一般用の長ネギが同一流通という特殊性に起因している)のため、直販での収益安定が見込める
- 年中、流通する物なので物流体制が築きやすい。

